

和歌山大学学生挑戦コンテスト 2026

Wakayama University Students Challenge Contest 2026

募集要項

和歌山大学学生挑戦コンテストの開催にあたって

和歌山大学経済学部同窓会である柑芦会に、和歌山高等商業学校(和歌山大学経済学部の前身)4期生の故香村常雄氏・富子氏ご夫妻のご遺志・ご遺産として約1億4千万円をご寄附いただきました。そのご遺志を後世まで引き継ぐことを願って、和歌山大学経済学部同窓会 柑芦会において「香村常雄基金」が設立されました。その基金をもとに、平成22(2010)年から和歌山大学の学生を対象に、勉学意識と社会貢献意識の向上および就職支援を目的とした「香村賞ビジネスプランコンテスト」を開催してきました。

令和5(2023)年4月、全学組織として起業家精神を養う「アントレプレナーシップデザインセンター(以下「EDC」という)」が設置されました。このセンターでは、創業支援だけでなく、「自ら課題を見つけ、主体的に判断し、新しい課題に挑み続けることで、常に自己成長を目指す人材」の育成を目指すとともに、多様な価値を認め、社会において「自分らしく生きること(=ウェルビーイング(Well-being))」の実現を教育の目的としています。このことから、これまであった「香村賞ビジネスプラン」コンテストを発展させ、これまでの要素も踏まえつつ、学生が主体的・実践的に挑戦する機会を創出し、その挑戦を和歌山大学や同窓生、企業等が応援することで、実社会での成功体験へとつなげるべく、新たに「和歌山大学学生挑戦コンテスト」を開催することになってから今年度で4回目を迎えることとなります。このコンテストが学生や教職員、同窓生をはじめとした関わる皆さんのアントレプレナーシップのさらなる醸成に貢献することを期待しています。

国立大学法人和歌山大学
アントレプレナーシップデザインセンター
センター長 岩田 勝吉

目次

I はじめに

II. 募集について

III. 応募について

応募資格/応募期間/応募方法
その他注意事項

IV. 表彰および副賞について

表彰および副賞
企業賞について

V. 審査について

審査方法 / 審査員 / 審査スケジュール
最終審査会について/審査基準/表彰式および交流会

VI. 応募支援について

応募説明会 / 応募勉強会 / 個別相談会 /
最終審査会説明会&相談会
コンテスト終了後のサポートについて

VII. 注意事項

応募上の注意事項・応募内容の取扱い 問い合わせ先

I. はじめに

和歌山大学アントレプレナーシップデザインセンターの設置を契機として、これまでにあった「香村賞 ビジネスプランコンテスト」を発展させ、学生が主体的・実践的に挑戦する機会を創出し、より実社会での成功体験へとつなげていく「学生挑戦コンテスト」を開催いたします。

学生一人一人が内なる志を起動し、主体的な挑戦とやり切る力、他者と共創する豊かな人間性を育むことを目的とし、これまでの要素も踏まえつつ、挑戦意欲が高い学生のやってみたいアイデアやプランを募集し、社会への実践的な挑戦を通じて、経験と成功体験につなげることを重視します。和歌山大学は、同窓生や企業等と連携しながら、学生の挑戦を支援し、社会での実践的な成功体験へとつなげていきます。

II. 募集について

自分の身の回りにある「困ったこと、不満なこと、不便なこと」を解消するアイデアや、生活している地元や所属している組織などに「あったらいいな」と思えるようなモノやサービス、地域や社会の未来を明るくするような自由な発想のアイデアを募集します。

これまで学んだことや体験したことをふまえて、アイデアやプランを形にして、社会からの客観的な評価を得る良い機会と捉えて、気軽に応募してみてください。自分一人だけでなくチームとしての応募も可能です。過去にボツにしたアイデアもブラッシュアップしてみてもいいかがですか。

III. 応募について

応募資格

和歌山大学に在籍する学部生、大学院生、外国人留学生の個人またはグループ(5人まで)。ただし、研究生、科目等履修生、聴講生、休学中の学部生や大学院生を含むことはできない。

応募期間

2026年 7月1日(水)～10月6日(火) 13時厳守

応募方法

1) 応募用紙のダウンロード

応募用紙は、下記の「学生挑戦コンテスト 2026」ページからダウンロードしてください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/edc/entre-unit/challecon/index.html>

2) 応募用紙について

項目は、①～⑥まであります。必ずしも、すべての項目に記入しなくても構いませんが、アイデアやプランの提案内容を、客観的に、わかりやすく表現し、誤解なく伝わるように工夫してください。文字だけではなく、図やイラストなどを用いることで視覚的にも応募用紙の印象は変わります。

- ・項目ごとの枠は、自由に調整して構いません。
- ・文字数や図解、手書きイラストなどの制限はありません。
- ・全部で4ページ以内に収めてください。

※どう書けば良いかわからない方や、フレームワークを学びたい方は、下記(VI.応募支援について)の勉強会に参加してください。

3) 応募用紙の提出

下記の応募フォームにて応募票と応募用紙をアップロードして提出してください。

ファイル名は「WSC2026_代表者氏名」に変更してください。(ファイル形式はExcelとPDFのみ)

応募フォーム | <https://forms.cloud.microsoft/r/ZLsnGDBcah>

その他注意事項

・応募後に応募内容・用紙の差し替え、修正、再送は締め切り期間内外であっても一切受け付けられません。内容を十分に確認の上、提出してください。

(例年、数件のミスがあります)

・使用許諾・使用料等の所定手続きがとれていないものは使用不可です。

・受理通知の返信が、応募サイトの登録翌日(土日祝を除く)までにあることを確認してください。もし、返信がない場合は何らかのトラブルにより不達の可能性がありますので、問い合わせ先までご連絡ください。

IV. 表彰及び副賞について

表彰・副賞について

- ・最優秀賞(同窓会賞) : 表彰状と副賞として活動支援金10万円
- ・夢あるイノベーション賞(香村賞) : 表彰状と副賞として活動支援金5万円
- ・ビジネスプラン賞(香村賞) : 表彰状と副賞として活動支援金5万円
- ・アイデア賞(同窓会賞) : 表彰状と副賞として活動支援金5万円

※各賞および企業賞は、応募内容および最終審査会のプレゼンテーションの内容によって、特別に賞を出す場合や「該当者なし」と評価される等、受賞の件数が増減する場合があります。また、各賞は予告なく変更される場合があります。

企業賞について

企業賞として、提供企業から独自の表彰および副賞があります。

企業等が抱える「地域・業界・社会の課題(ニーズ、事業機会)」を学生とともに探究し、その解決方法の共創を通じて、学生の挑戦経験の充実化を図ります。

企業賞の審査については提供企業のみが行います。また、他の賞と重複して授与することがあります。

企業賞受賞者は、提供企業とコンテスト終了後に面談をしていただき、受賞者のプラン実現に向けた学生への指導、助言を実施いたします。実施は、原則1回(1日)を予定しています。

※実施日時や場所は、改めて受賞者にご連絡いたします。

V. 審査について

審査方法

学内外の審査員による「2段階審査」を行います。

応募書類に基づく「一次審査」と、その上位者がプレゼンテーション(質疑応答を含む)を行う「最終審査」があります。

いずれも、各審査員が「審査基準」の審査項目を評価し、その合計得点と審査員による協議により受賞者を決定します。なお、一次審査及び最終審査の審議過程・内容に関する問合せには応じられません。ただし、企業賞の審査は、各提供企業が審査いたします。

審査員

審査員は、本学学長を審査員長として、学内審査員及び学外審査員によって構成されます。ただし、審査員及び審査員数は予告なく変更される場合があります。

審査スケジュール

募集期間: 2026年7月1日(水)~10月6日(火) 13時厳守

一次審査: 2026年10月14日(水)

最終審査会: 2026年11月28日(土)午前~(学内にて)

表彰式・交流会: 2026年11月28日(土)~15:30予定(最終審査会後に開催予定)

※審査スケジュールは予告なく変更される場合があります。

最終審査会について

最終審査会は、一次審査通過者が審査員に対して本学キャンパス内においてプレゼンテーションを行う形式で開催されます。プレゼンテーションは、発表6分、質疑応答8分(合計14分)を予定しています。

審査基準

審査項目	項目の説明	配点
①内発的動機	なぜこのアイデアを思いついたのか。発案の動機が、自身の経験や学んだことを軸に「自分」事として描かれているか。	10点
②課題設定	どういった顧客のどのようなニーズ(課題)にこたえているか。	10点
③独創性	既存事業、競合事業に対して何が特徴的か。	10点
④実現性	関係先と協議、ヒアリング、アンケートなどの市場調査などの根拠をもった実現性のある提案か。	10点
⑤社会的価値	社会・地域・未来にどんな価値を提供できるか、社会により良い変化を生むか。	10点

加点項目	項目の説明	配点
①表現力	伝えたいことが伝わる原稿(プレゼン発表)内容か。	5点

※本コンテストは、学外のコンテストやピッチ等への挑戦を推奨しています。学生挑戦コンテストの「結果」だけで終わらず、社会に向かって「挑戦し続ける姿勢・取り組み」を評価します。

下記(VI.応募支援 コンテスト後のサポートを参照)

表彰式および交流会

最終審査会の後、表彰式及び交流会を開催します。

この交流会では応募者と審査員がアイデアやプランに対する意見交換、助言・講評を直接聞きながら、より良いアイデアやプランへと改善する機会として設けるものです。是非、応募者の皆さんは積極的に参加してください。なお、受賞者については後日、学内掲示板及び本学ホームページ上にて公表いたします。

最新情報は、本学ホームページか、問い合わせ先までお問合せください。

学生挑戦コンテスト2026WEBページ

<https://www.wakayama-u.ac.jp/edc/entre-unit/challecon/index.html>

VI. 応募支援について

コンテスト応募に関する不明点、不安点を解消するためにアントレプレナーシップデザインセンターによる説明会・勉強会を開催します。押さえるべきポイントなどを中心にレクチャーを行いますので、積極的に参加してください。継続的な参加を歓迎していますが、無理なく参加できる時だけでもOKです。また、事前に開催される学外のコンテストやピッチの応募の案内や学外団体との壁打ちなども支援しております。

アントレルームには、アイデア出しやビジネスコンテストに活用できる参考図書が、たくさんあり、教職員、教育研究アドバイザー(原則水曜)をはじめとする相談体制が整っています。予約不要ですのでいつでも自由にアントレルームをご活用ください。

1. 応募説明会

①7月1日(水) 15:00-16:00

②7月31日(金) 16:30-17:30

※説明会の内容は同じです。また、動画での説明を予定しています。公開までしばらくお待ちください。

2. 応募勉強会

毎週、水曜日、16:30～18:00

※アイデア出し、応募用紙の各項目の書き方などコンテストにあわせた勉強会を実施します。詳しくは、こちらの応募勉強会をご確認ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/edc/entre-unit/log/study.html>

3. 最終審査会説明会&相談会

10/28(水)15:00-16:00

最終審査会に向けたアイデアおよび発表内容のブラッシュアップ、プレゼンの仕方や準備などを理解することを目的に実施します。

※上記1.～3.の場所は、いずれも北4号館2階 アントレルームにて開催いたします。

4.コンテスト終了後のサポートについて

当コンテストの終了後に、応募したアイデアやプランに磨きをかけるため外部の地域や団体などが実施するコンテストなどに発表または応募することを推奨しています。エントリーやプレゼンテーションまで実践的なサポートを行いますので積極的に参加してください。

■想定する学外の推奨コンテスト、ピッチ案

- ①高校生ビジネスプラン・グランプリ
- ②「KANSAI STUDENTS PITCH Grand Prix 2027」
- ③「紀陽イノベーションサポートプログラム」

VII. 注意事項

応募上の注意事項

応募されたアイデアは、応募者自身のオリジナルのものに限ります。アイデアの盗用など不正が発覚した場合は受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

応募されたアイデアに関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属します。応募されたアイデアは第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限ります。万一、応募提案が第三者の権利を侵害している場合又は侵害するおそれがあると主催者が判断した場合(応募後に侵害となった場合を含みます)、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

※知的財産権については、下記 URL の特許庁の web ページにて詳細を確認してください。

制度概要(特許): <https://www.jpo.go.jp/system/patent/gaiyo/index.html>

公序良俗その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているもの、反社会的勢力の活動を助長するものは審査の対象外となります。また、受賞発表後であっても、これらの条件に反していることが判明した場合、受賞を取り消します。

応募内容の取扱

応募されたアイデアやプランは、審査会等において発表することに同意したものとして取り扱います。

和歌山大学及び企業賞提供企業のホームページや報告書への掲載、企業賞提供企業への情報提供を行うことがあります。あらかじめご了承ください。

応募されたアイデアに関する特別な事項(ノウハウや営業の秘密事項など)については、法的保護を行うなど応募者の責任で対応してください。応募内容、受賞者の情報については、報道機関などに提供することがあります。

■問い合わせ先

和歌山大学 アントレプレナーシップデザインセンター

起業家精神涵養教育部門

電話:073-457-7553

メール:wadai_challecon@ml.wakayama-u.ac.jp